肩

M.Tetsuo

肩

「スピカっていうのはね、ラテン語で麦の穂って意味で、乙女座を構成する星の名前でもあってさ…」
例えばコンビニのパンコーナーに寄って商品の袋に「スピカ」って書いてあるのを見かけただけで親切にもこんなうんちくを語ってくれるのが、わたしの彼氏だ。
はじめはまじめで物知りだってとこに惹かれたんだけど、もういまは一緒にいるのがつらい…。
同級で親友のヨーコにそう打ち明けると、ムチウチになりそうなほど頭を上下させて「なっとく」と言った。「ヨシカワ君ねー、いい人だけどああいう男わたし絶対無理。むしろわたし的にはさぶいぼ君と呼びたい。さぶいぼ出るわー」
そこまで言うことはないと思うけど、ヨーコは生粋の体育会系なんで仕方がない。だけど、ほんとにしんどいときにはすごく優しい。

前の彼氏に二股かけられているとわかってわたしが死ぬほど落ち込んでたとき、ヨーコはわたしの話を聞いてから、やっぱりムチウチが心配になるほどうなづいた。そして自分の右肩をぽんぽんたたいて「使って」と言った。「わたしの右肩は親友の涙を引き受けるためにあるのよ。そんで、左肩は恋人のためね」
わたしは四十分ばかりヨーコの右肩（女性にしてはとてもたくましい）を借りて、むせび泣いた。

ただ今回の件はヨーコに相談したら気を持ち直すどころかわたしの中でもヨシカワ君がさぶいぼ君になってしまった。なのに今度付き合って半年の記念だっておよばれしている。映画好きのわたしにどーしても見せたい作品があるんだそう。どーしよっかな。
――
なんと彼はこの日のためにプロジェクターを買っていた。やるじゃん、さぶい…、いやヨシカワ君。映画もすごくよくて見入っていた。でも一番の山場の手前でちらっと横を見ると彼は寝ていた。静かなわけだ。
彼の上着のポケットにはいつもメモ帳が入っている。うんちくのあんちょこらしい。そーっと取り出して見てみた。やっぱりね。ぺらぺらめくると、わたしのことも載っていた。好きな服、マンガ、食べ物、映画の好みも。やるじゃん、ヨシカワ。ごほうびに、左肩を借りてあげよう。

肩

http://p.booklog.jp/book/54936

著者：M.Tetsuo
著者プロフィール：http://p.booklog.jp/users/tetsuo-m/profile

感想はこちらのコメントへ
http://p.booklog.jp/book/54936

ブクログ本棚へ入れる
http://booklog.jp/item/3/54936

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（http://p.booklog.jp/）
運営会社：株式会社ブクログ